

日頃より、本校の教育活動に、御理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

過日実施いたしました「教育活動アンケート」につきまして、分析及び今後の方策についてまとめましたのでご報告いたします。御協力をいただき、ありがとうございました。

○学校の運営・指導について

| | 順位 | 保護者 | H28 |
|---------------------------|----|------|------|
| 東部小の教育目標を知っている | 26 | 2.98 | 2.96 |
| 学校評議員と話し合いが持たれていることを知っている | 24 | 2.58 | 2.77 |
| お子さんは学校が楽しいと思っている | 2 | 3.44 | 3.47 |

分析と今後の方策

学校に楽しく通っていることは何よりです。今後もバランスのとれた教育を進めていくとともに、児童一人一人に応じた指導・対応を大切にしていまいります。また、保護者・地域からの支援が強力なもので、地域の特性を活かした特色ある教育活動を継続してまいります。

さらに、学校からの願い、学校運営の工夫が伝わるよう、学校からの情報発信、広報活動を一層充実させてまいります。

○学習に関すること

| | 順位 | 保護者 | H28 |
|------------------------|----|------|------|
| 学校はわかりやすい授業をしている | 4 | 3.36 | 3.31 |
| お子さんは授業に集中して取り組んでいると思う | 6 | 3.13 | 3.14 |
| 学校はきめ細かく授業をしている | 14 | 3.28 | 3.27 |
| お子さんはよく本を読んでいる | 20 | 2.43 | 2.39 |
| 宿題や家庭学習についてきちんと評価している | 13 | 3.51 | 3.51 |

分析と今後の方策

学習に関しては、保護者の関心が高く、授業に対しては高い評価で、昨年度よりもよい。全国学力状況調査及び野田市学力到達度調査でもよい結果が出ていますが、授業への集中についての評価が低いことから、「学び合い」の学習を充実させるなど、児童の学び方の向上に努めたいと思います。

算数検定、漢字検定は今後も継続し、基礎基本の定着を図るとともに、学習への意識づけとしていきます。

家庭学習については、児童の評価は高く、保護者の方々からも学校での指導に評価をいただいています。今後は、学年が上がるにつれ、課題を見つけ出す力をつけさせたいと思います。

読書については、評価は上がってはいるものの、毎年、課題となっています。読解力・表現力の向上の観点からも、図書室の配置を検討するなど、本に親しめる環境、読書量の啓発にかかる取組を行う必要があると考えています。

○児童の様子、児童への指導に関すること

| | 順位 | 保護者 | H28 |
|---------------------------|----|------|------|
| お子さんはあいさつがよくできている | 1 | 3.06 | 3.07 |
| お子さんは時と場に応じた言葉遣いできている | 10 | 2.93 | 2.99 |
| お子さんは強い心を持ち、思いやりがあると思う | 9 | 3.15 | 3.13 |
| 学校はどの子も大切にした教育を行っていると思う | 11 | 3.24 | 3.39 |
| お子さんの相談など、学校はよく話を聞いてくれている | 15 | 3.12 | 3.41 |
| 学校は不登校やいじめをなくす取組をしている | 5 | 3.08 | 3.25 |

分析と今後の方策

評価項目の中で「あいさつ」は、最重要となった項目で、児童自身も「あいさつが盛んな学校」を目指しています。その一方、「悪くはないが以前より落ちた」との声も多く、朝の出会いやすれ違ふときなど、校内外を問わずに、引き続き家庭や地域と連携し、活発にしていきたいと思います。

児童の悩みごとへの対応については、教育相談やいじめアンケート等を実施していますが、その内容あるいは時期が子どものニーズにうまく対応していないのではと考えられます。今後、児童の生活や悩みの実情を把握するなどして、一人一人の児童を大切にしたいと思います。

思いやりの心については、地域の方々とのふれあいや特別支援学校との交流による成果と考えられます。いじめを生まない心や仲間づくりのためにも、今後も継続して実施してまいります。

○保健・安全について

| | 順位 | 保護者 | H 2 8 |
|------------------------------|----|------|-------|
| 登下校や学校生活で、安全確保がされている | 3 | 3.09 | 3.13 |
| 火事、地震、不審者などの対応について身についたと思う | 8 | 3.22 | 3.30 |
| 学校で怪我や体調不良になったとき、連絡や対応がされている | 7 | 3.64 | 3.59 |

分析と今後の方策

登下校の安全に関しては、地域や保護者の皆様から協力をいただいておりますが、まだ不安が残っています。これは、通学路の道幅、交通量によるものと考えられます。

学校では、警察署員による交通安全教室、教習所での自転車の乗り方教室を実施するとともに、登下校時には交通指導員及び全保護者による見守りと安全パトロール、集団下校時の自治会ごとの送り等、できるだけ隙間がないように実施しています。各家庭が安心して登校させられるよう、今後も家庭、地域だけでなく、市行政とも連携をとっていききたいと思います。

災害等への対応、校内での怪我等に対する対応は、高い評価をいただいております。今後も継続してまいります。

○家庭や保護者との連携について

| | 順位 | 保護者 | H 2 8 |
|--------------------------|-----|------|-------|
| 学校は保護者や地域からの意見に耳を傾けている | 1 8 | 3.29 | 3.42 |
| 授業参観は、適切な回数であったと思う | 2 3 | 3.49 | 3.53 |
| P T A活動は学校と協力して行われていたと思う | 2 2 | 3.54 | 3.55 |

分析と今後の方策

重要度は高くはありませんが、すべて高い評価をいただいております。P T Aと地域の方々が積極的に協力していただいているおかげだと感じております。今後も連携をとりあっていききたいと思います。

また、すべての項目が昨年度より若干低下しているため、日常から連絡帳でのやりとりを大切に、しっかりと返答を返すほか、保護者会でも学校の願いを伝えるとともに保護者の意見を聞く場を設定するなどして、保護者の皆様の気持ちにより添っていききたいと思います。

○その他、いただいた意見について

| | | |
|--|---|--|
| あいさつが聞こえない先生や児童が増えている。 | ⇒ | 日常生活のほか、児童会や全校集会でも指導をしているところです。また、教師のあいさつは、児童の手本となるようにしてまいります。 |
| 通学路での事故後にガードレールが設置されるはずだが、まだ工事がされていない。 | ⇒ | 保護者の要望により、設置が決定しました。平成30年度の予算要求に計上され、議会での承認を経て、工事が始まるとのことです。 |
| グリーンベルトにポールがあるとよい。 | ⇒ | 毎年、通学路の危険箇所の調査がありますので、市の方に報告いたします。 |
| アンケートは記名の必要がないのでは。 | ⇒ | いただいた御意見に確実に対応していくために記名をお願いしております。何卒御理解をお願いいたします。 |